

杉並区民の人権に関する意識調査結果

令和6年8月



杉 並 区

目次

調査概要	…	2
回答者の属性	…	4
人権全般の考え	…	6
基本的人権の認知度	…	7
関心・興味のある人権	…	8
人権侵害の経験	…	10
人権侵害を受けた時の対応	…	12
興味のある啓発手段	…	14
人権に関して特に力を入れるべき取組	…	16
アンケート後の人権意識	…	18

調査概要

調査目的

人権に関する区民の意識等を調査し、今後の人権啓発の取組を進めていくための基礎資料として活用していくことを目的とする。

調査地域

杉並区全域

調査対象

区内に在住する満18歳以上の区民

抽出方法

住民基本台帳から無作為抽出（3,000名）

調査手法

郵送配付、郵便による回収またはインターネットによる回答

回答数

1,003（郵便：729／インターネット：274）

有効回答率

33.4%

調査期間

令和6年6月14日から7月19日まで

調査概要

注意事項

- 各設問において、「その他」として回答者の自由記述がある場合、代表的な記述を抜粋して紹介している。また、誤字脱字や一般的には使われない漢字標記の訂正以外は、内容をそのまま記載している。
- 1つの選択肢を回答する設問に対して複数回答している場合、先頭の選択肢を回答にしている。

調査結果の見方

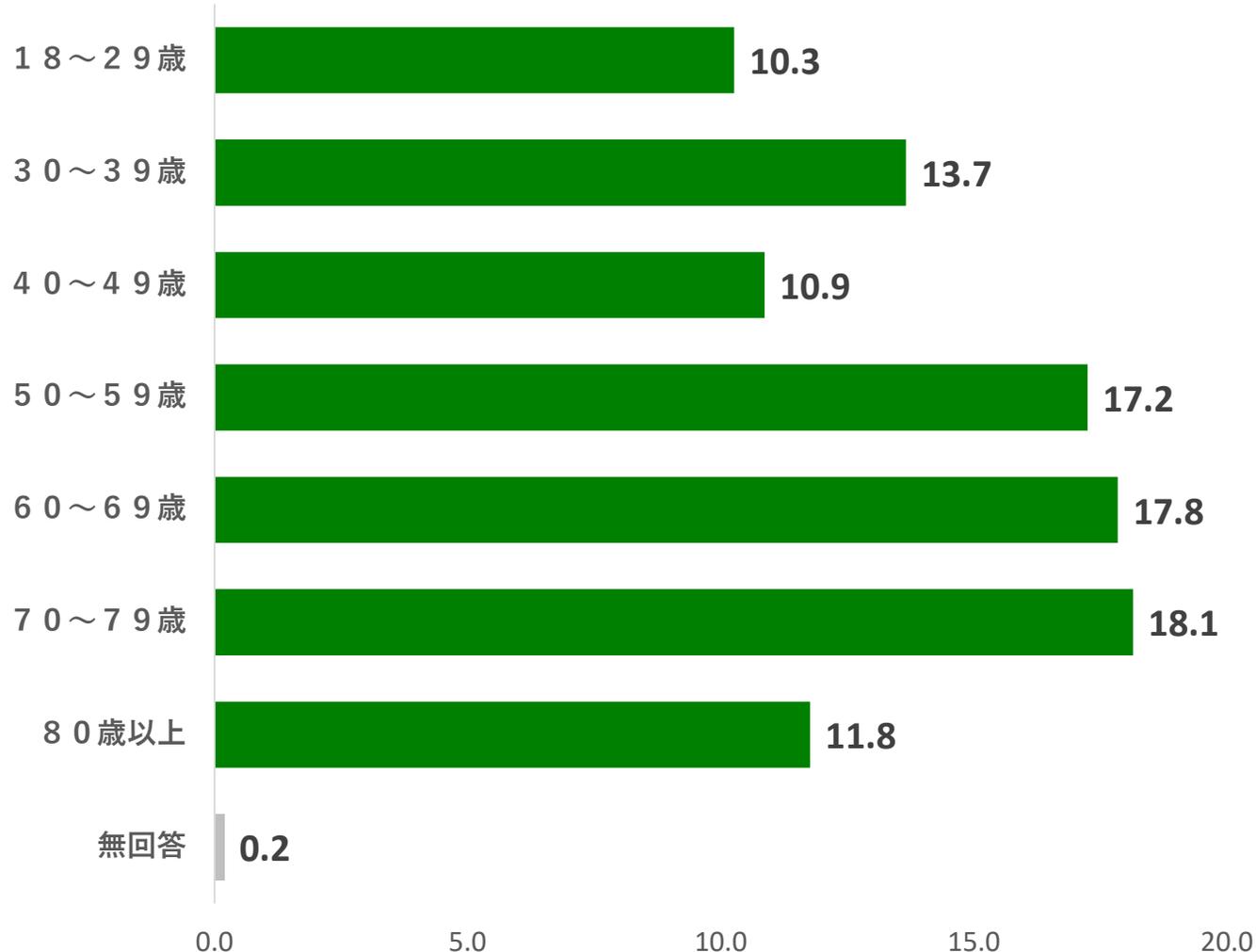
- 基数となるべき実数は「n」として標記し、回答率は「n」を100%として算出している。
- 回答率は小数点以下第2を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
- 属性によるクロス集計表について、設問に対して「その他」や「無回答」がある場合は、それらを除いた数を「n」としている。
- 2つ以上の選択肢を選ぶことができる設問の場合、回答率の合計が100%を超えることがある。

回答者の属性

問1 あなたの年齢を教えてください。

n=1,003

単位：%

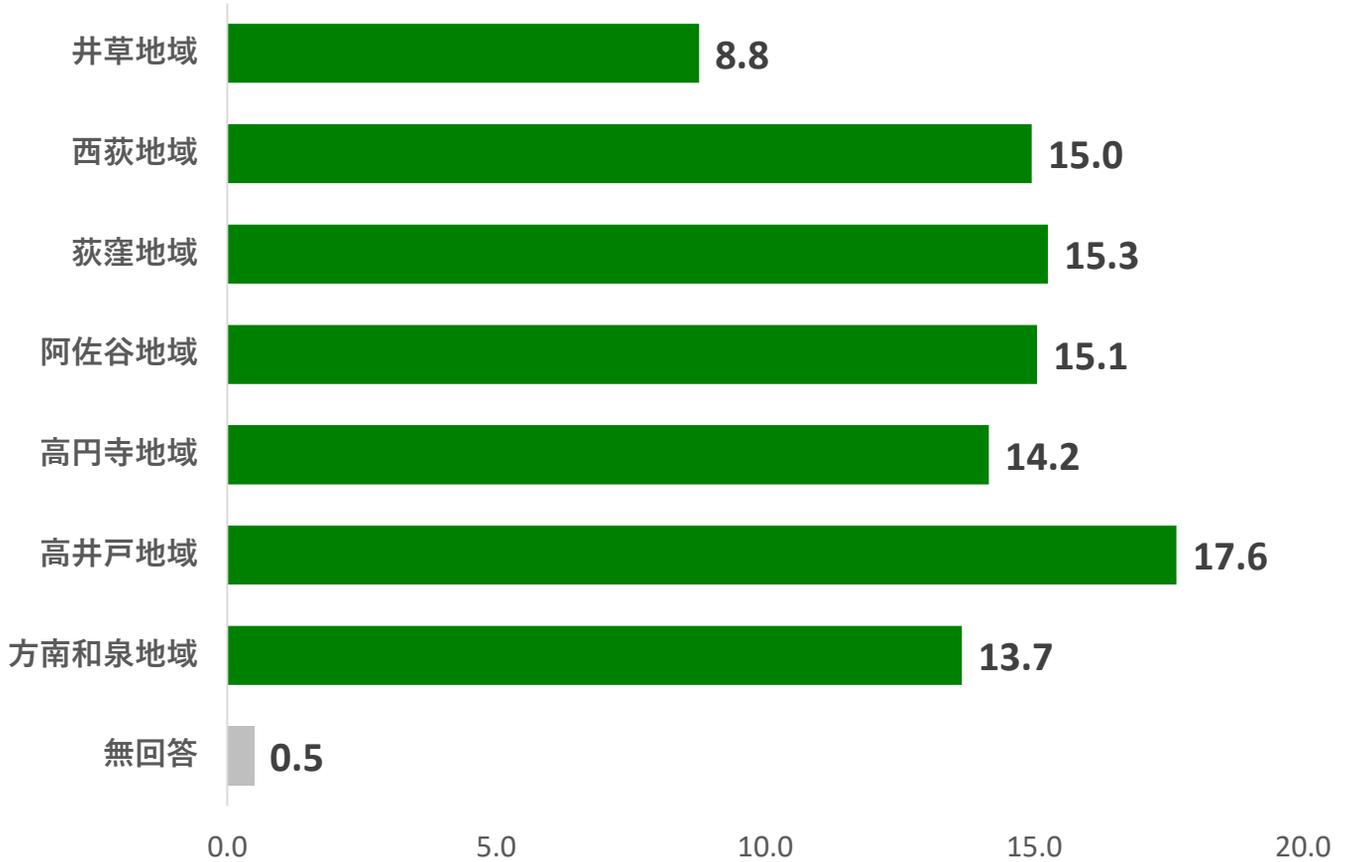


回答者の属性

問2 あなたの日常生活圏域を教えてください。

n=1,003

単位：%



【日常生活圏域】

- 井草地域 : 西武新宿線を中軸とする圏域
- 西荻地域 : 中央線西荻窪駅を核とする圏域
- 荻窪地域 : 中央線荻窪駅を核とする圏域
- 阿佐谷地域 : 中央線阿佐ヶ谷駅を核とする圏域
- 高円寺地域 : 中央線高円寺駅を核とする圏域
- 高井戸地域 : 京王井の頭線を中軸とする西部圏域
- 方南和泉地域 : 京王井の頭線を中軸とする東部圏域

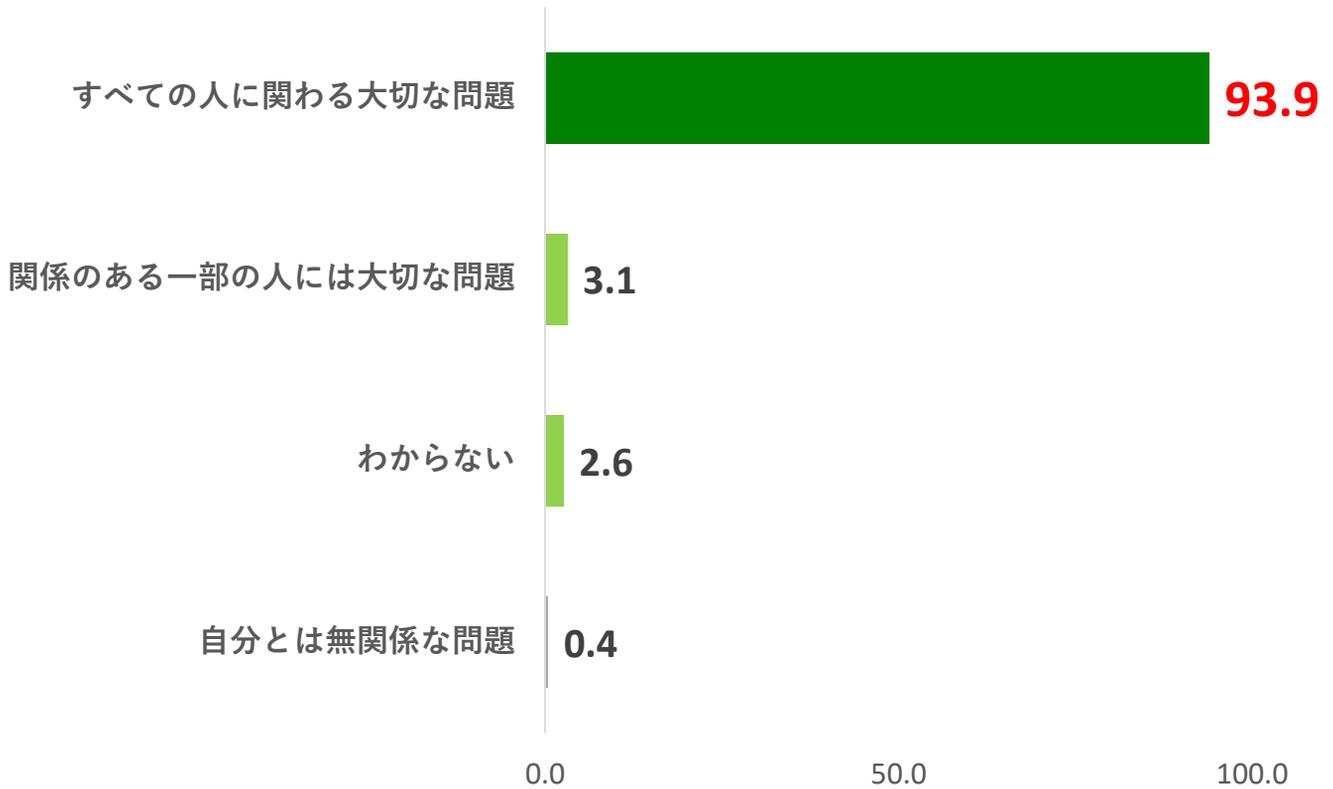
人権全般の考え

問3 あなたは、人権についてどのようにお考えですか。

人権についてどのように考えているかたずねたところ、『すべての人に関わる大切な問題』が93.9%と最も高く、次いで『関係のある一部の人には大切な問題』は3.1%でした。

n=1,003

単位：%



基本的人権の認知度

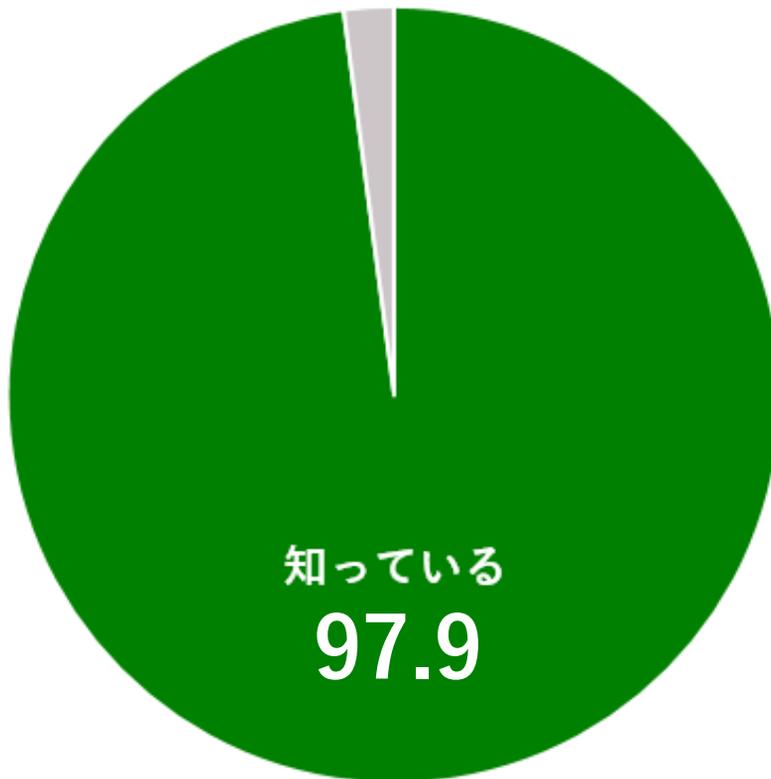
問4 あなたは、日本国憲法で、すべての国民が法のもとに平等であることや、教育を受けること、職業を自由に選ぶ権利があることなどの「基本的人権」を保障することが定められていることを知っていますか。

日本国憲法に「基本的人権」を保障することが定められていることを知っているかたずねたところ、『知っている』が97.9%、『知らない』が2.1%でした。

n=1,003

知らない 2.1

単位：%



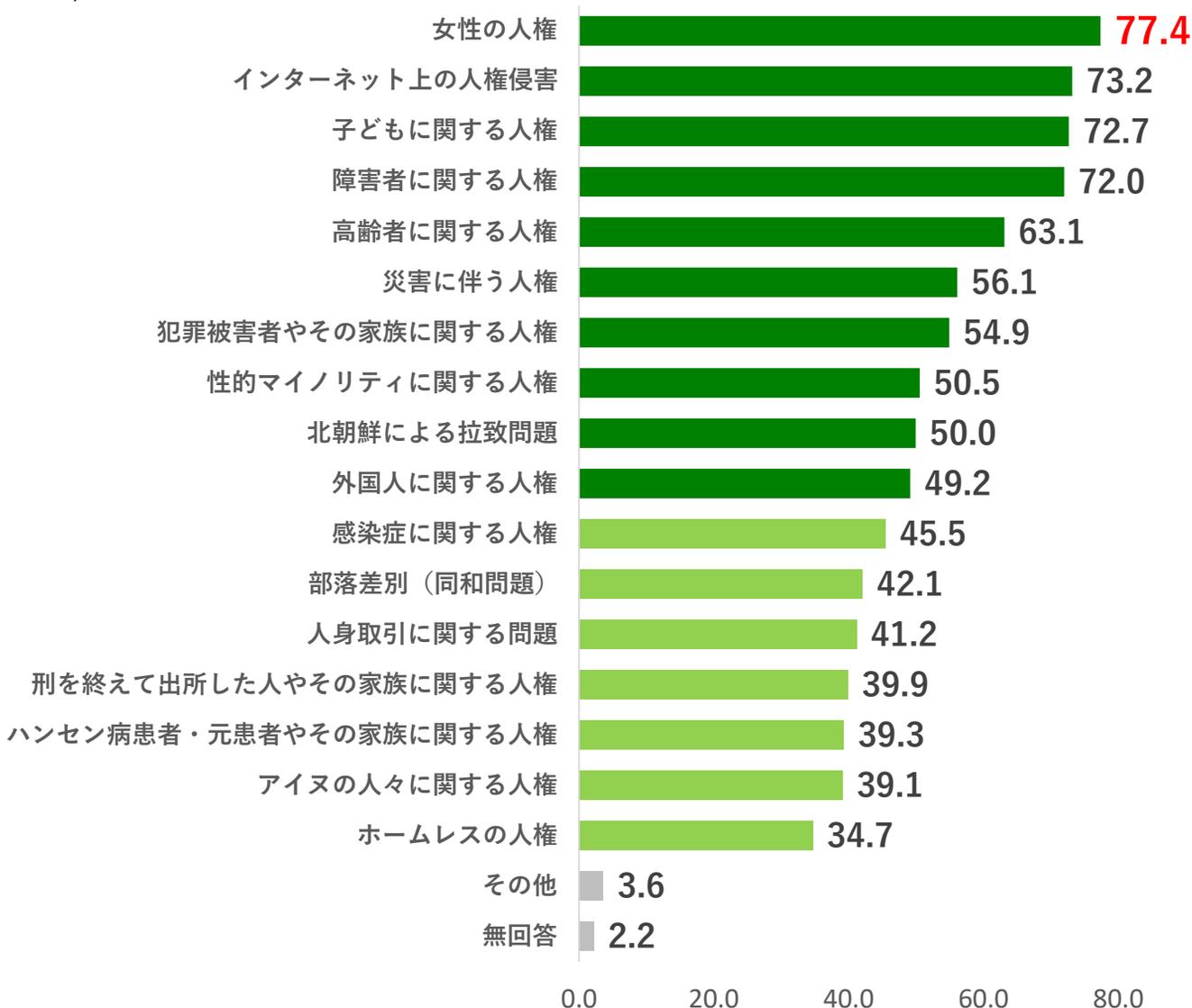
関心・興味のある人権

問5 あなたが関心や興味のある人権をすべて選んでください。

関心や興味のある人権をたずねたところ、『女性の人権』が77.4%と最も高く、次いで『インターネット上の人権侵害』が73.2%、『子どもに関する人権』が72.7%、『障害者に関する人権』が72.0%と続いています。

【複数回答】
n=1,003

単位：%



「その他」の内容（抜粋）

- 被爆者に関する人権
- 生活保護を受けている方の人権
- カスハラ問題
- ADHD、うつやパニック障害治療後の方
- 患者の権利(安楽死)

関心・興味のある人権

問5 あなたが関心や興味のある人権をすべて選んでください。

『女性の人権』・『インターネット上の人権侵害』・『子どもに関する人権』・『性的マイノリティに関する人権』は、年代が下がるにつれて割合が高くなる傾向があります。また、『高齢者に関する人権』・『北朝鮮による拉致問題』は、年代が上がるにつれて割合が高くなる傾向があります。

【複数回答】

【年代によるクロス集計】

単位：%

年齢	n	女性の人権	インターネット上の人権侵害	子どもに関する人権	障害者に関する人権	高齢者に関する人権	災害に伴う人権	その家族に関する人権 犯罪被害者や 災害に関する人権	性的マイノリティに関する人権	北朝鮮による拉致問題	外国人に関する人権	感染症に関する人権	部落差別（同和問題）	人身取引に関する問題	刑を終えて出所した人や その家族に関する人権	ハンセン病患者・元患者や その家族に関する人権	アイヌの人々に関する人権	ホームレスの人権
18～29歳	634	11.8	10.1	11.7	8.0	4.4	6.0	5.2	7.6	3.6	6.2	3.8	4.1	3.5	4.3	3.2	2.5	4.1
30～39歳	970	10.4	9.8	9.9	7.6	4.8	6.4	7.0	6.9	3.6	5.3	4.3	5.3	4.0	4.7	3.2	3.5	3.2
40～49歳	891	10.0	8.8	8.0	7.4	5.9	6.1	6.7	6.1	4.4	5.6	5.5	4.6	4.9	4.5	3.9	4.3	3.4
50～59歳	1,592	8.4	8.9	7.7	8.2	7.0	6.3	6.8	5.3	5.7	5.2	4.8	4.4	5.0	4.4	4.1	4.3	3.5
60～69歳	1,734	7.8	8.3	7.4	8.4	7.7	6.2	5.8	5.4	6.4	5.4	4.9	4.6	4.7	4.0	4.4	4.5	4.0
70～79歳	1,968	7.4	7.0	7.2	7.9	7.6	6.0	5.8	4.8	6.4	5.7	5.6	4.8	4.5	4.7	5.3	4.9	4.4
80歳以上	1,227	7.8	5.9	7.7	8.0	8.7	6.7	5.3	5.1	6.2	5.2	5.5	4.8	4.6	4.5	5.0	4.9	4.0

人権侵害の経験

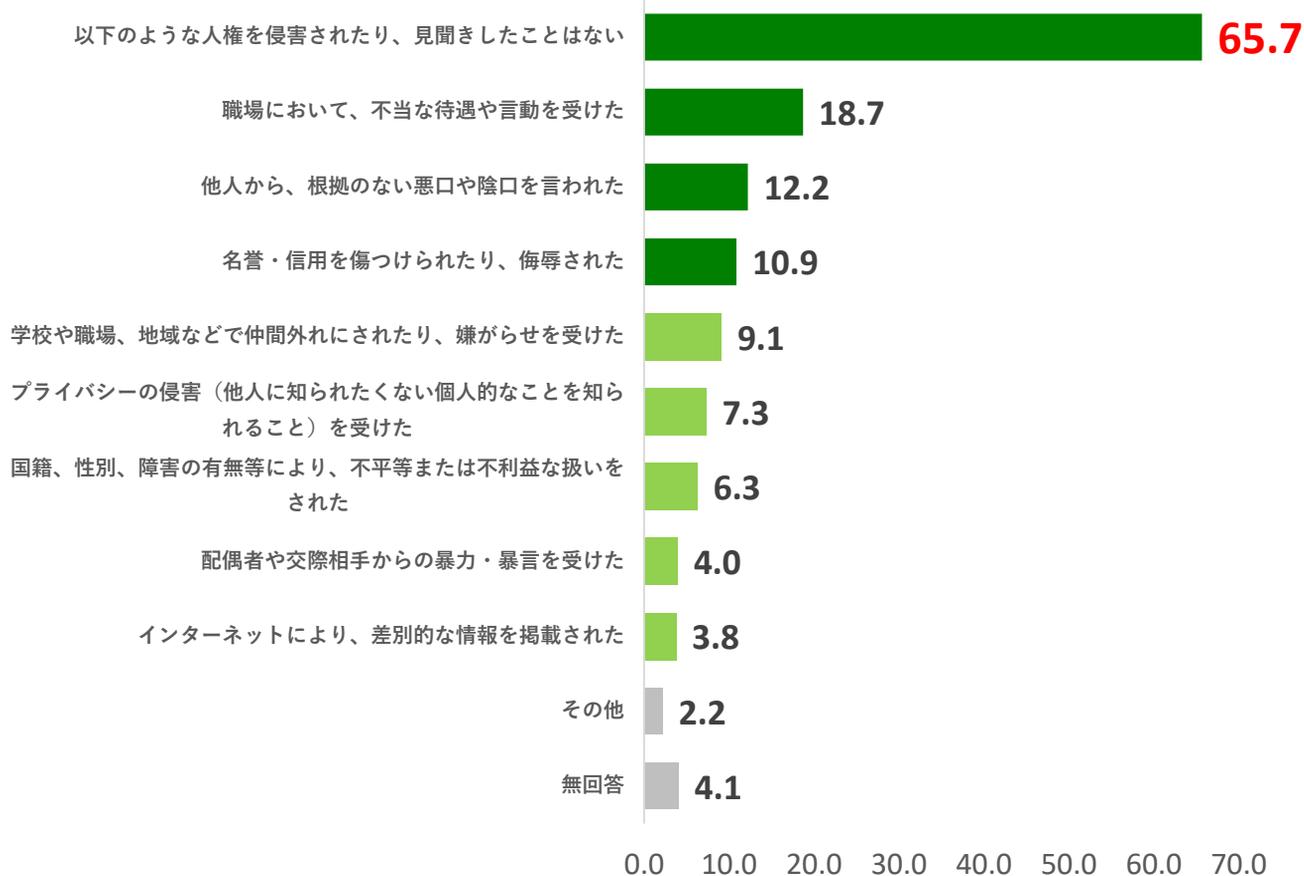
問6 おおむね過去1年間で、あなたは、日常生活の中で、あなた自身、またはあなたの周りの人(家族・友人など)の人権が侵害されたと感じたり、見聞きしたことはありますか。また、ある場合は、それはどのようなことですか。

日常生活の中で、あなた自身、またはあなたの周りの人(家族・友人など)の人権が侵害されたと感じたり、見聞きしたことがあるかたずねたところ、『人権を侵害されたり、見聞きしたことはない』が65.7%と最も多く、次いで『職場において、不当な待遇や言動を受けた』が18.7%、『他人から、根拠のない悪口や陰口を言われた』が12.2%、『名誉・信用を傷つけられたり、侮辱された』が10.9%と続いています。

【複数回答】

n=1,003

単位：%



「その他」の内容（抜粋）

- 子どもを産んでいない（出来なかった）ことを高齢女性に「女じゃない」「えらくない」等言われた。
- 病院で入院中に不当な待遇を受けた。
- カスタマーハラスメントを受けた。
- 福祉施設の職員ですが、利用者の家族からの攻撃的な発言。
- アパートを借りる時、不動産会社より年令で入居拒否をされた。

人権侵害の経験

問6 おおむね過去1年間で、あなたは、日常生活の中で、あなた自身、またはあなたの周りの人(家族・友人など)の人権が侵害されたと感じたり、見聞きしたことはありますか。また、ある場合は、それはどのようなことですか。

すべての年代において、『人権を侵害されたり、見聞きしたことはない』が最も高く、年代が上がるにつれて割合が高くなる傾向があります。また、『職場において、不当な待遇や言動を受けた』は、40代が最も高く、10代～40代で全体の53.3%を占めています。

【複数回答】

【年代によるクロス集計】

単位：%

年齢	n	以下のような人権を侵害されたり、見聞きしたことはない	職場において、不当な待遇や言動を受けた	他人から、根拠のない悪口や陰口を言われた	名誉・信用を傷つけられたり、侮辱された	学校や職場、地域などで仲間外れにされたり、嫌がらせを受けた	プライバシーの侵害を受けた	国籍、性別、障害の有無等により、不平等または不利益な扱いをされた	配偶者や交際相手からの暴力・暴言を受けた	インターネットにより、差別的な情報を掲載された
18～29歳	151	35.1	16.6	9.3	8.6	6.0	7.9	7.9	2.0	6.6
30～39歳	206	38.3	17.0	8.7	9.7	6.3	7.3	5.8	4.4	2.4
40～49歳	147	39.5	19.7	10.2	6.1	6.8	6.8	2.7	4.1	4.1
50～59歳	253	36.0	15.4	12.3	9.5	7.5	6.7	6.7	2.4	3.6
60～69歳	229	47.6	13.5	9.6	8.7	8.7	4.4	2.6	2.6	2.2
70～79歳	208	67.8	6.7	5.3	5.8	6.3	1.9	3.4	2.4	0.5
80歳以上	121	79.3	4.1	4.1	4.1	2.5	1.7	1.7	2.5	0.0

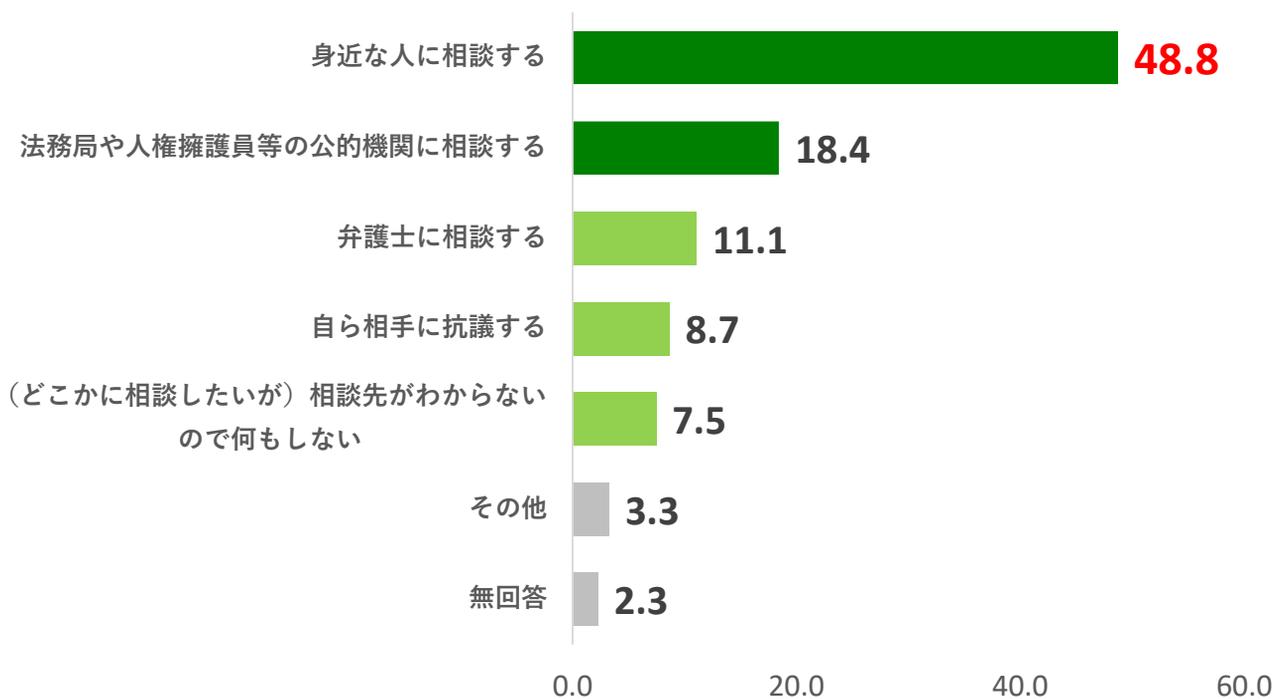
人権侵害を受けた時の対応

問7 もし、あなた自身、またはあなたの周りの人(家族・友人など)の人権が侵害された場合、あなたの対応を一つ選んでください。

あなた自身、またはあなたの周りの人(家族・友人など)の人権が侵害された場合の対応をたずねたところ、『身近な人に相談する』が48.8%と最も高く、次いで『法務局や人権擁護委員等の公的機関に相談する』が18.4%、『弁護士に相談する』が11.1%と続いています。

n=1,003

単位：%



「その他」の内容 (抜粋)

- 相談しても解決しないので諦める。
- 逃げる。職場なら他部門への異動や、他の職を探すなど。
- 我慢する、こらえる。
- 相談したくない。
- SNSで不特定多数に相談する。
- できるだけ関わりをもたないようにする。

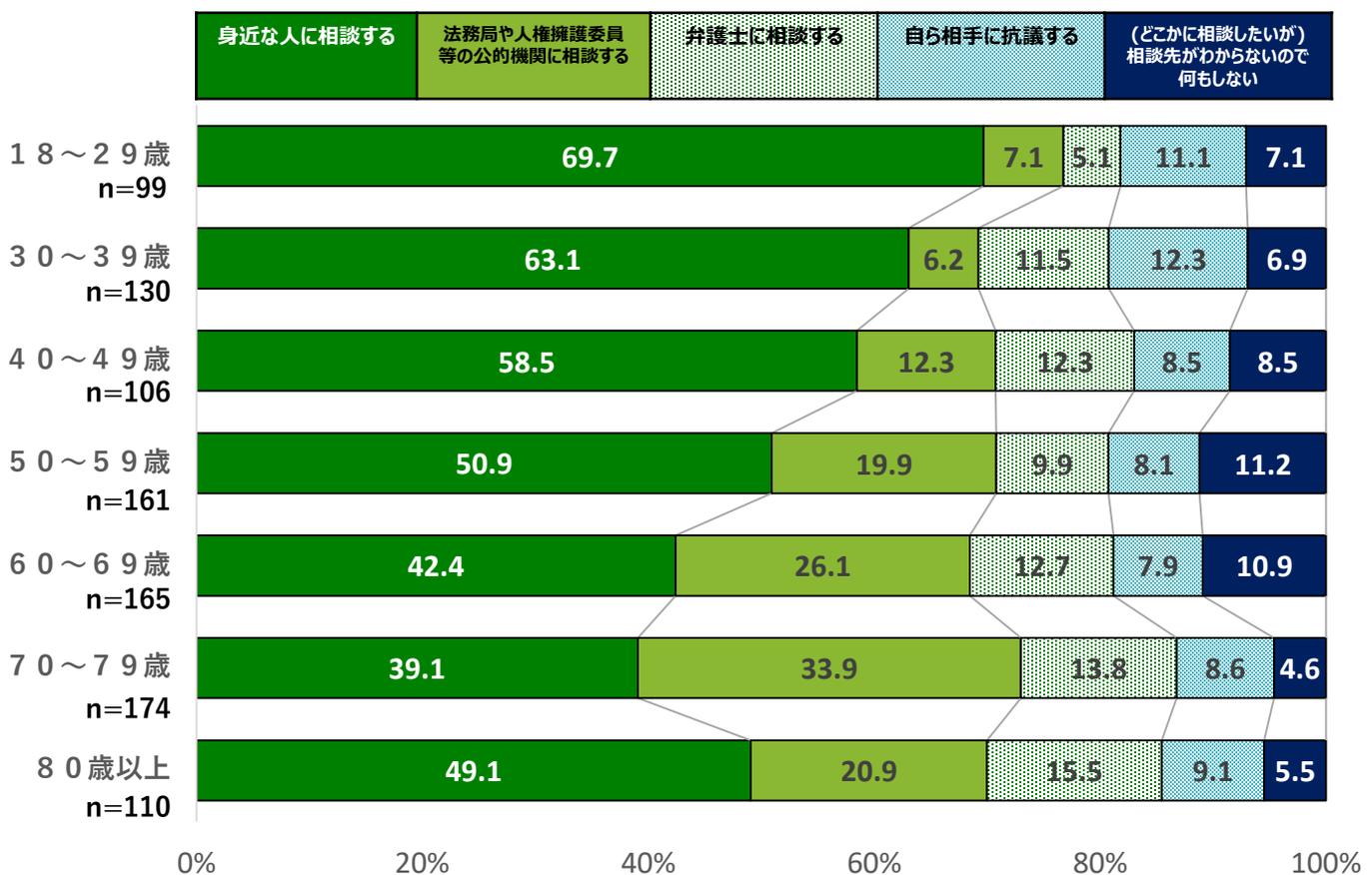
人権侵害を受けた時の対応

問7 もし、あなた自身、またはあなたの周りの人(家族・友人など)の人権が侵害された場合、あなたの対応を一つ選んでください。

すべての年代において、『身近な人に相談する』が最も高く、年代が下がるにつれて割合が高くなる傾向があります。『法務局や人権擁護委員等の公的機関に相談する』・『弁護士に相談する』は、年代が上がるにつれて割合が高くなる傾向があります。

【年代によるクロス集計】

単位：%



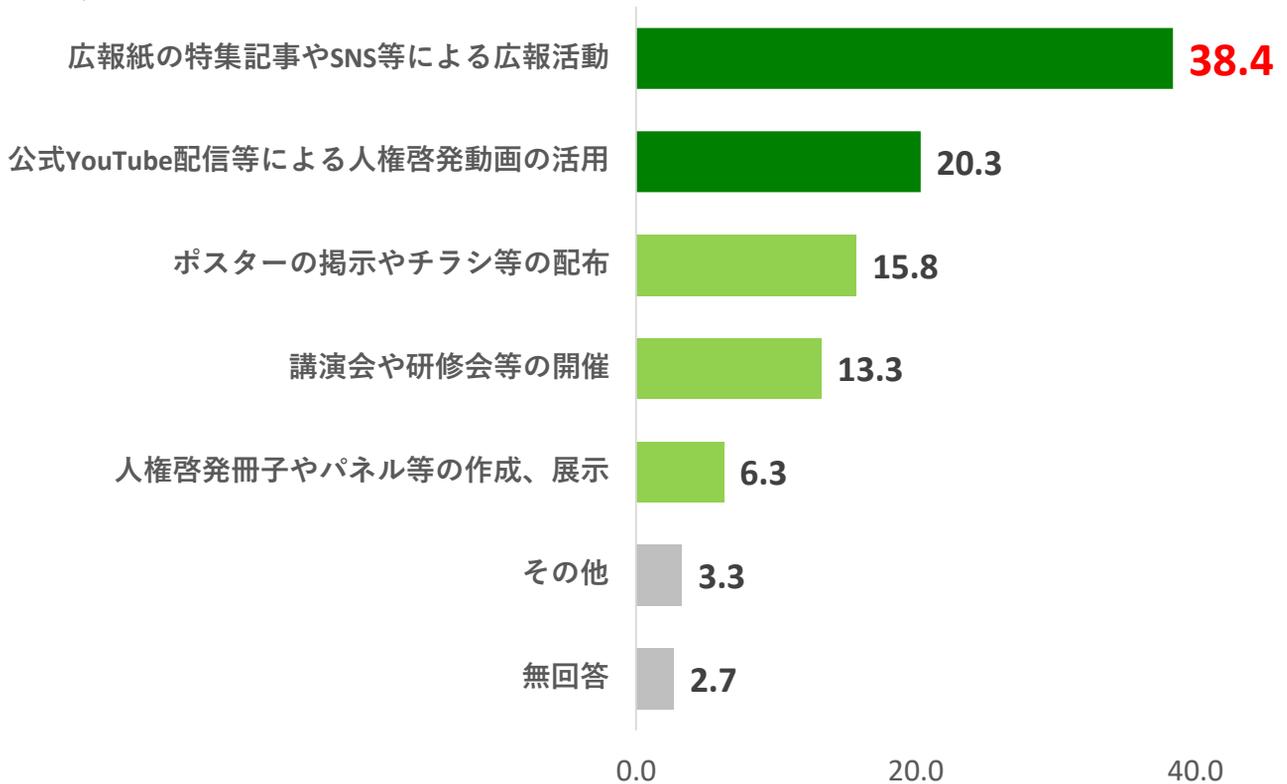
興味のある啓発手段

問8 杉並区が今後、さらに区民の人権意識の浸透を図るにあたり、あなたが興味のある啓発手段を一つ選んでください。

興味のある啓発手段をたずねたところ、『広報紙の特集記事やSNS等による広報活動』が38.4%と最も高く、次いで『公式YouTube配信等による人権啓発動画の活用』が20.3%、『ポスターの掲示やチラシ等の配布』が15.8%と続いています。

n=1,003

単位：%



「その他」の内容（抜粋）

- 小中学校での外部専門家による研修。
- 専用サイト。
- なみすけのイラストを入れたり、人権週間の旨を記載したティッシュ等を配ると効果的ではないでしょうか。
- 次の世代の子供たち（小・中・高）に考えさせる機会（ディスカッションなど）を作る。
- 人権週間のイベントを盛り上げる。
- 参加もしくは視聴によってマイナポイントが貰えたり、スタンプラリーなどで区民が楽しみながら学ぶプログラムの実施。

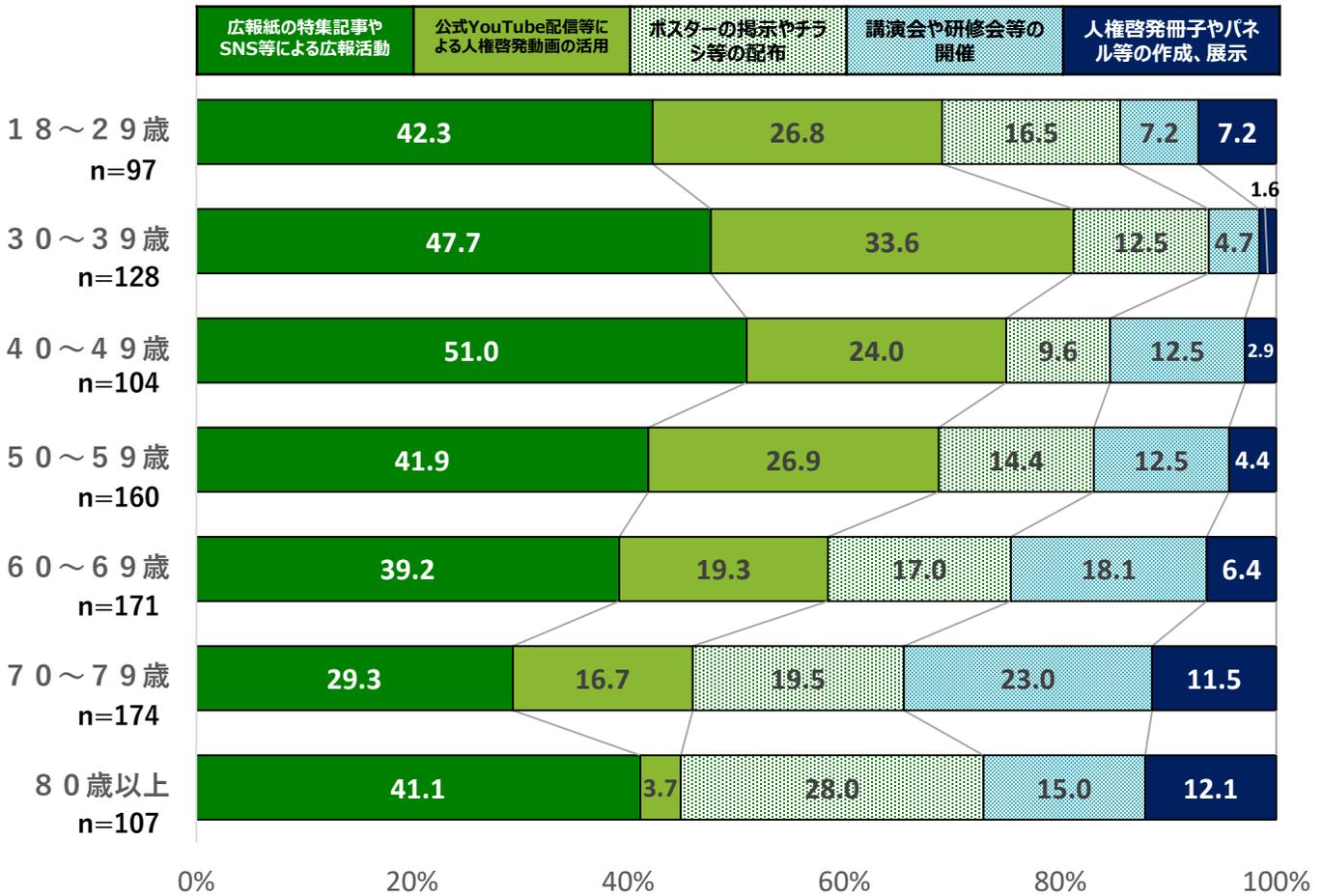
興味のある啓発手段

問8 杉並区が今後、さらに区民の人権意識の浸透を図るにあたり、あなたが興味のある啓発手段を一つ選んでください。

すべての年代において、『広報紙の特集記事やSNS等による広報活動』が最も高いです。『公式YouTubeの配信等による人権啓発動画の活用』は、年代が下がるにつれて割合が高くなる傾向があります。また、『ポスターの掲示やチラシ等の配布』は、年代が上がるにつれて割合が高くなる傾向があります。

【年代によるクロス集計】

単位：％



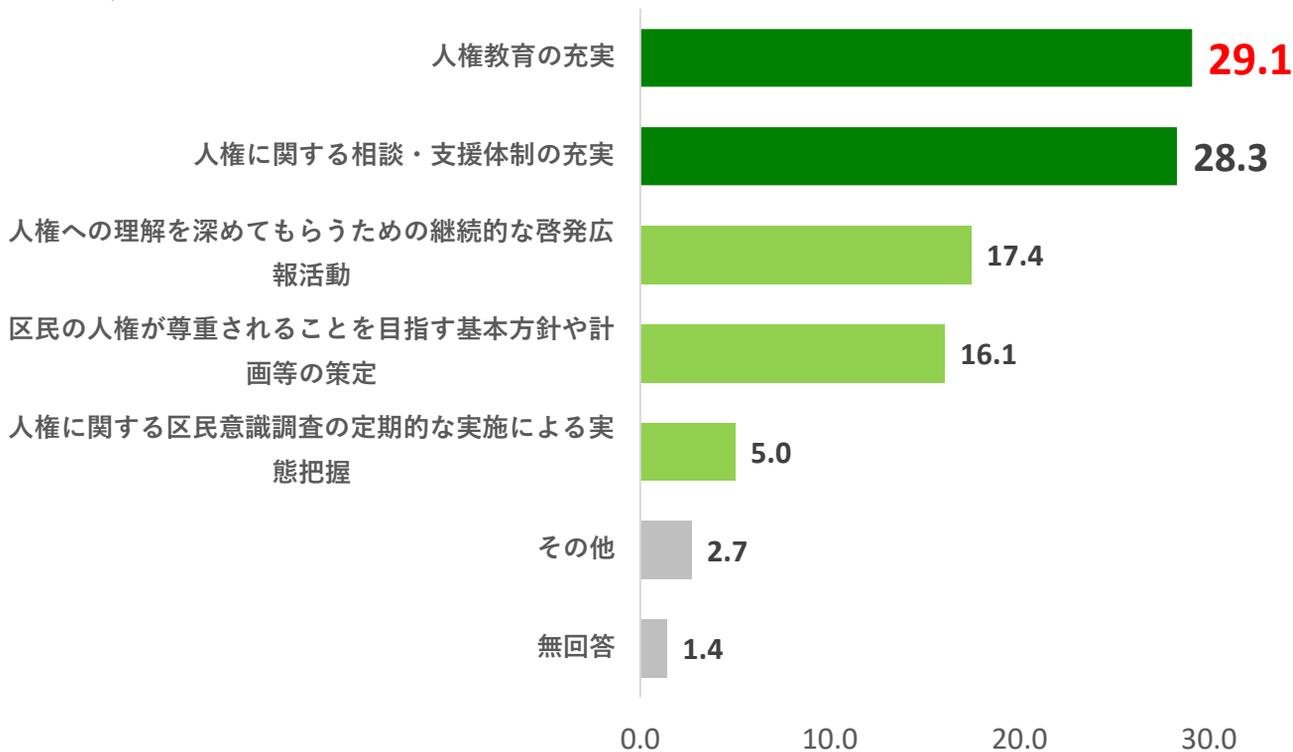
人権に関して特に力を入れるべき取組

問9 区民一人ひとりの人権が尊重される社会の実現を目指し、杉並区が特に力を入れて行うべきと考える取組を一つ選んでください。

杉並区が特に力を入れて行うべきと考える取組をたずねたところ、『人権教育の充実』が29.1%と最も高く、次いで『人権に関する相談・支援体制の充実』が28.3%、『人権への理解を深めてもらうための継続的な啓発広報活動』が17.4%と続いています。

n=1,003

単位：%



「その他」の内容（抜粋）

- 人権が侵害されやすい人々との実際の交流の機会を設ける。
- よりカジュアルに若者も人権に触れる機会があると良いと思います(人権と聞くと遠いイメージです)。
- 押しつけの人権ではない様々な意見の公開。
- さまざまなイベント開催時に、配慮が必要な人がいることや、お互いに気持ちよく過ごせるように心がけるなどの言葉を必ずアナウンスする。
- ネット系の具体的対応機関。

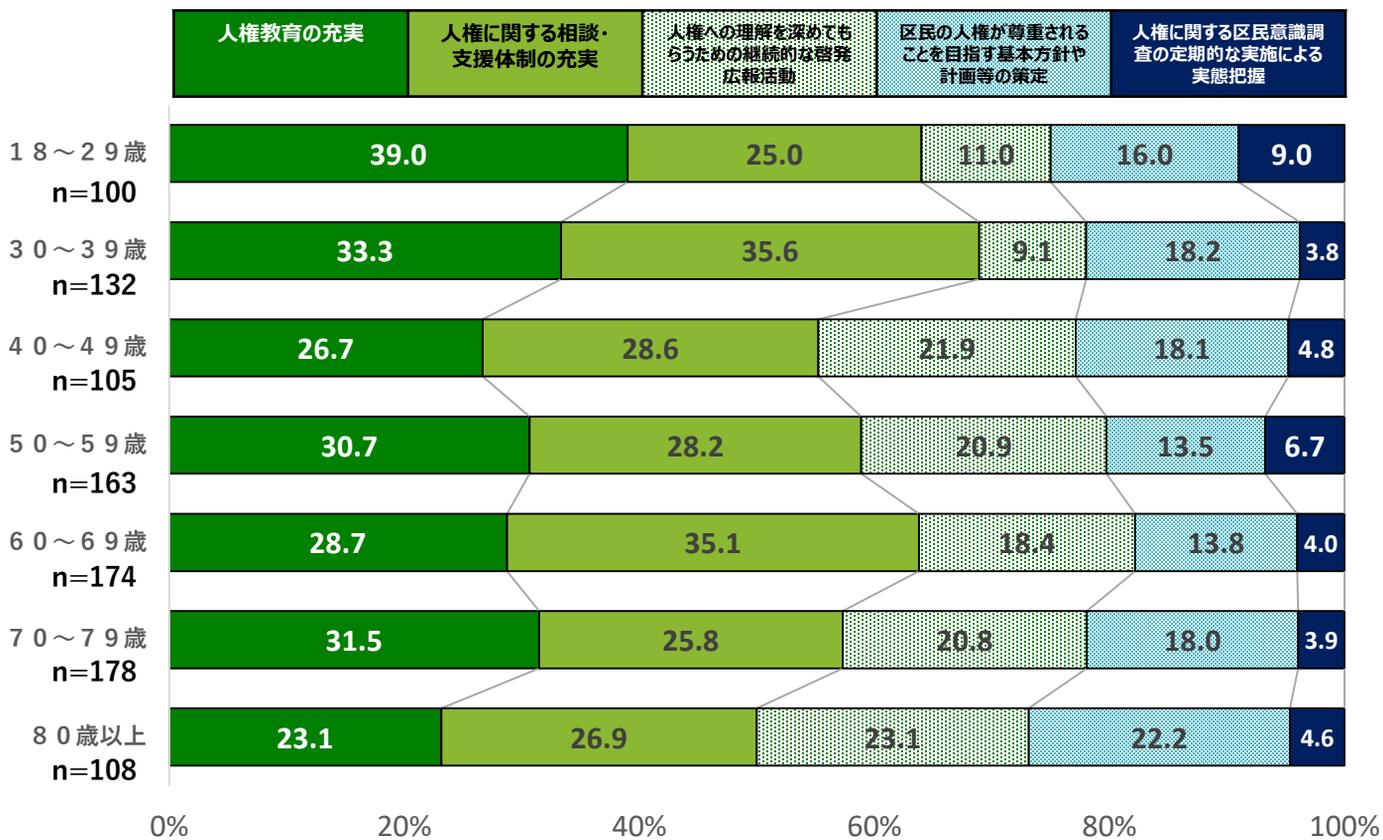
人権に関して特に力を入れるべき取組

問9 区民一人ひとりの人権が尊重される社会の実現を目指し、杉並区が特に力を入れて行うべきと考える取組を一つ選んでください。

すべての年代において、『人権教育の充実』・『人権に関する相談・支援体制の充実』・『人権への理解を深めてもらうための継続的な啓発広報活動』の合計は、全体の70%を超えています。

【年代によるクロス集計】

単位：%

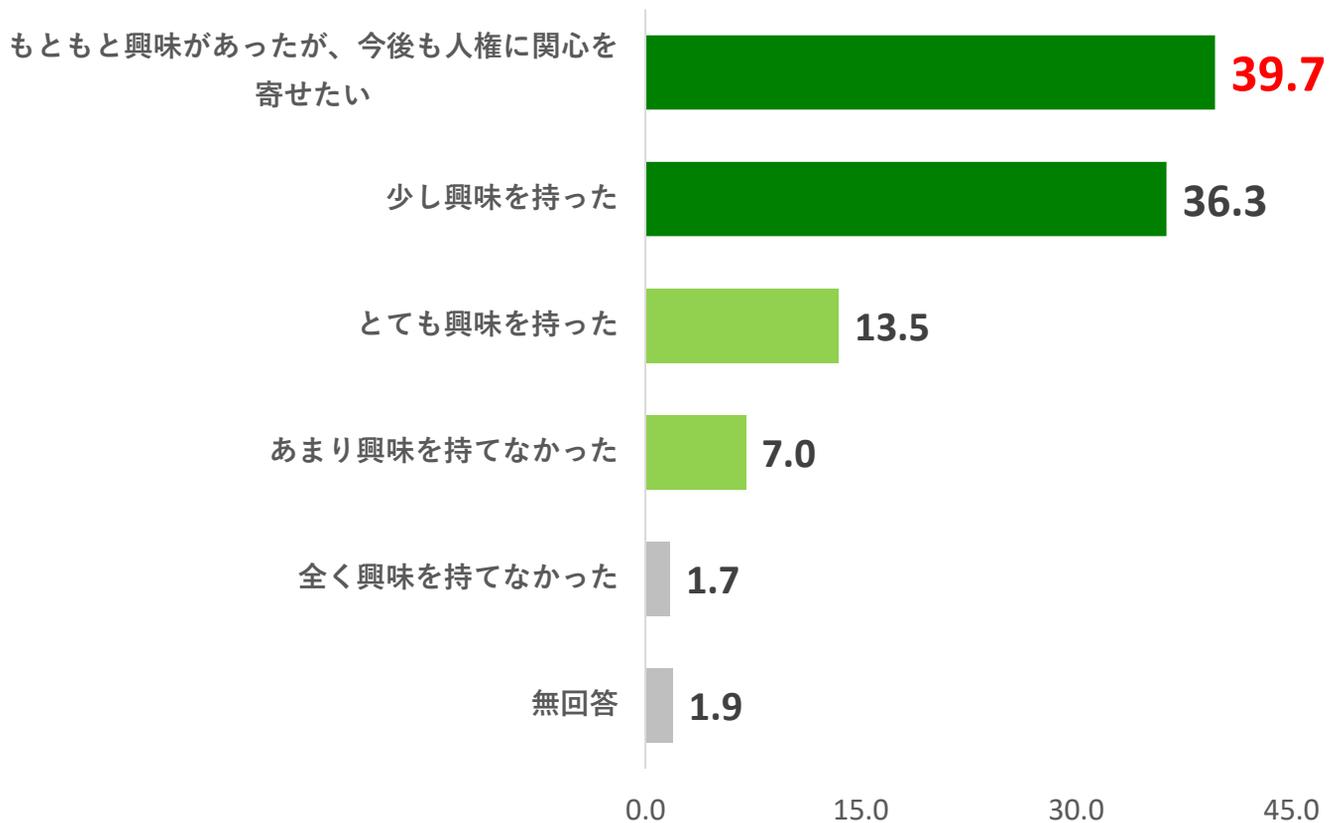


アンケート後の人権意識

問10 最後に、本アンケートをした後の、人権に関するあなたの気持ちを教えてください。

n=1,003

単位：%



「自由意見」 (抜粋)

- 学生の頃、海外旅行で初めて日本の同和問題を知りました。やはり、人権問題について教育を通しての認知が必要だと思います。
- 無知から差別が生まれると思うので、広く興味を持って知っていきたい。
- 人権はあって当たり前と無意識に思っていました。また、いろいろな人権があることも知らなかったので、知るきっかけ、人権に関して改めて考えるきっかけとなりました。
- 無自覚のうちに人権侵害の加害または被害の当事者になっているかもしれないと、気付かされた。人権について知らないことが多いと実感した。
- 人権は守られるべきものと頭ではわかっているけど、周囲の考え方や風潮に流されてしまうことがある。すべての人が正しい知識を持ち、互いの違いを理解し合う大切さを感じる。小さい頃から教育の中にしっかりと盛り込むべき問題であると考えている。
- 誰もが平等で偏見や差別のない地域社会になるよう個々が認識していればよい社会になるのでは！
- 人権問題は世の中で生活していく中、とても重要な事項だと思います。杉並区では都の模範になりますように！

アンケート後の人権意識

問10 最後に、本アンケートをした後の、人権に関するあなたの気持ちを教えてください。

「自由意見」(抜粋)

- 現在は基本的人権がほぼ守られていると感じる。むしろ、過敏に反応する人が多いように思うので、過剰な啓発活動は控えた方が良いのではないかと。
- 女性だけではなく、一部の職場では、男性の人権を無視するのがあります。なので、女性の人権のみ考えるのはおかしいと思う。
- 杉並区として特にお金をかけて取り組む必要があるのでしょうか。まずはその点、どのように進もうとしているのか理解させて下さい。区民の理解を得ないまま、冊子やチラシなどにお金を使うことはやめてください。
- 人権は大切だが、一部の人間や団体などによる行き過ぎた考えの押し付けが息苦しく感じる。一部の騒ぐ者が人権問題を作り出しているだけ。杉並区がアイコンを取り上げる理由がわからない。
- 大人(特に教育者)が幼児や未成年者に対しての性犯罪が多すぎます。こういう犯罪者に人権があるのでしょうか。
- この程度のアンケートで何がわかるというのか。形だけの調査にしか見えない。
- 意識調査の内容が薄っぺらいと思いました。本当にこんな内容でと思ってしまいました。

<要望等>

- 人権に関して理解を深めるためハラスメントについて理解できるようまとめてほしい。
- 人権については当事者となった時に初めて考えると思うので、当事者でない人が人権について考える機会や人権についての知識が得られる様に尽力して欲しいです。
- 人権についてアンケート等がない世の中が当たり前になって欲しい。
- 区単位で人権活動に取り組む意味をあまり見い出せていない。区民の生活の改善に直接かわる施策に予算を使ってほしい。
- 人権を守ること、侵害されないことはもちろん大切だろうけど、普段の何気ない言葉、声かけ、行いのうち、どんなことが人権侵害になってしまうのか、ピンときていない子どもも多いから、具体的な事例をもっと紹介するSNSなり動画なり、目にする機会は増やしてほしいと思います。逆に、なんでもかんでも「人権」をふりかざして主張したものの勝ち、周りが窮屈な思いをするような状況、を招いてしまってもいけないと思うので、最終的には1人1人の人間性を高めていくしかないと思います。
- 障害を持つ子供たちが、自立して生活できる環境を杉並区が率先して取り組んでほしいと切に願います。※障害者が活躍できる場の提供など！
- あたりまえのように過ごしている毎日の中で、様々な問題を気付かせてくれた人権のアンケートでした。各々が当たり前普通に生活ができるような社会を望みます。